

石巻港湾事務所管内 水門・陸閘自動閉鎖システム全面運用開始

～津波・高潮からの防護効果発現～

水門・陸閘自動閉鎖システム全面運用開始

管内の陸閘・水門整備において、水門・陸閘自動閉鎖システムにかかる総合調整工事が完了し、運用を回しているところですが、この度、新たに25基の総合調整工事及び地元説明が完了し、令和3年12月22日より運用を開始しました。

これにより、管内の同システム対象施設 **41基全て運用開始** となりました。

港湾名	地区	自動閉鎖システム対象施設数		地元説明会	運用開始日
仙台塩釜港 (石巻港区)	西浜	陸閘 2基	水門 -	R3. 3. 18	R3. 3. 29
	西浜以外	陸閘 11基	水門 -	R3. 12. 16	R3. 12. 22 ※今回運用開始
雄勝港	立浜	陸閘 3基	水門 -	R3. 12. 7	R3. 12. 22 ※今回運用開始
	大浜	陸閘 2基	水門 -	R3. 12. 7	R3. 12. 22 ※今回運用開始
	波板	陸閘 -	水門 2基	R3. 3. 15	R3. 3. 29
	唐桑	陸閘 2基	水門 -	R3. 7. 29	R3. 7. 30
表浜港		陸閘 5基	水門 -	R3. 12. 17	R3. 12. 22 ※今回運用開始
荻浜港	荻浜	陸閘 3基	水門 1基	R3. 12. 8	R3. 12. 22 ※今回運用開始
	小積	陸閘 -	水門※ 3基	R3. 10. 29	R3. 10. 29
女川港	高白	陸閘 1基	水門 1基	R2. 10. 20	R2. 11. 30
	横浦	陸閘 2基	水門 2基	R2. 10. 20	R2. 11. 30
	大石原	陸閘 1基	水門 -	R2. 3. 25	R2. 6. 12
合計		陸閘 32基	水門 9基		
		陸閘+水門 41基		※荻浜港小積地区の水門は「樋門」	

※各港湾の整備状況は次ページ「各港湾における陸閘等整備状況」参照

防潮堤本体工事完了

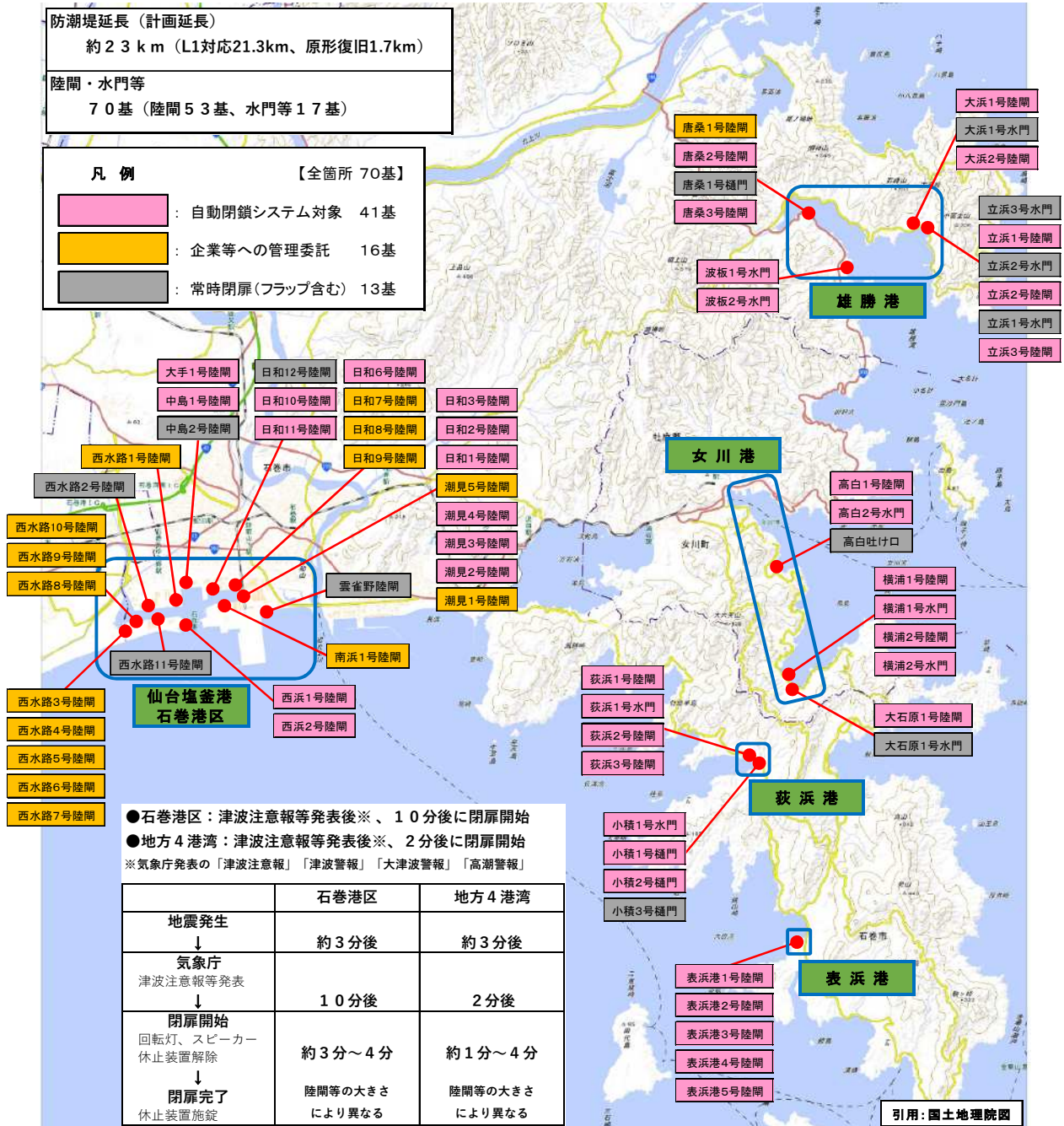
管内の陸閘・水門等を含む防潮堤工事（レベル1、原形）は、「石巻港区」「表浜港」「女川港」が令和3年9月末までに完了しており、この度、「雄勝港」「荻浜港」の防潮堤本体工事（復旧、復興枠）が12月20日、21日に完成しました。

一部の防潮堤で管理用階段手摺りなどを施工中（令和4年1月完了見込み）ですが、管内の**防潮堤 約23kmの本体工事が全て完了**となりました。

津波や高潮からの防護効果発現

- ◎**水門・陸閘自動閉鎖システム全面運用開始**及び**防潮堤本体工事完了**により、管内の港湾背後地に立地する企業などを津波や高潮から守る**防護効果が発現**。
- ◎今後は、陸閘等を含む港湾・海岸施設の適正な維持管理や、継続的な管理運転点検の実施に努めるとともに、津波発生を想定した訓練を実施していきます。

●各港湾における陸閘等整備状況



港湾毎内訳 (単位：基)	総数 ①+②+③	自動化 (システム対象)								
		① 自動化 (常時開)		② 委託 (利用時開)			③ 常時閉			
		陸閘	水門	陸閘	水門	陸閘	水門	フラップ		
石巻港区	33	13	13	0	15	15	0	5	5	0
萩浜港	8	7	3	4	0	0	0	1	0	1
表浜港	5	5	5	0	0	0	0	0	0	0
雄勝港	15	9	7	2	1	1	0	5	0	5
女川港	9	7	4	3	0	0	0	2	0	2
計	70	41	32	9	16	16	0	13	5	8

- 管内で整備した陸閘水門等は全部で70基、その内、自動化（システム対象）が41基、企業等への管理委託が16基、常時閉扉（フラップ含む）が13基。
- 委託陸閘16基は、企業等6者（セイホク2基、石巻埠頭サイロ3基、東海カーボン1基、ヤマニシ8基、石巻警察署1基、マルカ高橋水産1基）へ管理委託。